

さがみはら都市経営指針実行計画 平成27年度取組結果

市では、持続可能な都市経営を推進するため、平成25年6月に策定した「さがみはら都市経営指針」及び「実行計画」に基づき、積極的な歳入確保や徹底した事務事業の精査、効率化等、引き続き、行財政改革に取り組んでいるところです。

今回は、平成25年度から平成28年度までを計画期間とした実行計画のうち、平成27年度の実行計画の取組結果について報告します。

なお、市ホームページ「市政情報>政策・総合計画>さがみはら都市経営指針（行政改革）>実行計画の取組結果」にも内容を掲載しています。

1 平成27年度の評価結果

(1) 評価方法及び基準

実行計画（46項目）における取組結果の評価（平成26年度までに取組が完了した項目は除く。）は、まず所管課において評価を行い、続いて、局ごとに設置している「局推進会議」において局評価を行いました。局評価で遅れあり（B・C評価）となった11項目については、相模原市経営評価委員会で評価を行い、併せて、課題の確認やその対応策等について検討を行いました。

これらの評価に当たっては、各取組項目で定めている目標値及び年次計画に記載している取組が予定どおり進んでいるか、取組が遅れている場合には、どの程度遅れているのか、以下の基準に基づき、3段階（A・B・C評価）に分けて評価を行いました。

評価区分	基準
A評価	予定どおり進んでいる
B評価	若干の遅れあり（全て予定どおりではないが、目標達成が可能な範囲で推移している）
C評価	大幅な遅れあり（目標達成に支障を来し得る遅れがある）

(2) 評価結果

全体で予定どおり進んでいる項目（A評価）と取組が完了した項目が32項目（74.4%）を占め、進捗に遅れのある項目（B・C評価）が11項目ありました。

【平成27年度の評価結果】

【参考：平成27年度の評価結果(取組が完了したものを含む)】

評価区分	項目数	率(%)
A評価	32	74.4
うち完了	2	-
B評価	7	16.3
C評価	4	9.3
小計	43	100.0
平成26年度までに完了	4	-
合計	47	-

評価区分	項目数	率(%)
平成26年度までに完了	4	8.5
A評価	32	68.1
B評価	7	14.9
C評価	4	8.5
合計	47	100.0

実行計画の取組項目数は、全部で46項目となりますが、取組項目No.41「産業用地の創出」については環境経済局及び都市建設局でそれぞれ取り組んでいるため、表中では47項目となります。

ア 局別の評価結果

局名	A評価	うち 完了	B評価	C評価	計	平成26年度 までに完了	合計
総務局	3		1	2	6	1	7
企画財政局	13	2	1		14	1	15
危機管理局	1		1		2	1	3
市民局	3			1	4		4
健康福祉局	2		2	1	5		5
環境経済局	3		1		4	1	5
都市建設局	5		1		6		6
教育局	1				1		1
消防局	1				1		1
計	32	2	7	4	43	4	47

イ 平成27年度に完了した取組項目

No.	取組項目	完了の理由
5	受益者負担の適正化の推進	使用料等のコスト公表並びに見直し結果反映のための条例改正等の手続きを行い、平成28年4月1日から使用料等の料金を改定することとなったため
30	行政評価の実施による市民満足度の向上	行政運営や行政改革の状況に応じて、必要性、有効性や効率性の視点によるテーマを設けて、効果的かつ効果的な新しい行政評価を導入するため、相模原市PPP（公民連携）活用指針に基づく事業実施手法の見直し対象事業から評価対象事業を抽出し、公民連携によるサービスの向上や経費の節減などの評価を行うとともに、評価結果を他の事業に反映するため、水平展開の考え方を取りまとめたため

ウ B評価及びC評価の取組項目

No.	取組項目	評価	相模原市経営評価委員会における評価理由
2	街美化アダプト制度の推進	C	アダプト制度の推進に向けた啓発等の取組を実施したものの、登録団体数が対前年度比で減少し、平成28年度の目標達成は困難と思われることから、C評価とした。
7	時間外勤務時間縮減プロジェクト	C	時間外勤務縮減計画やワーク・ライフ・バランス推進会議等による取組を実施し、対前年度比で時間外勤務時間の縮減が図られたものの、平成28年度の目標達成は困難と思われることから、C評価とした。
14	低未利用資産の活用	B	低未利用資産の計画対象地の売却実績はないものの、平成28年度の目標達成に向けて、買受奨励など新たな取組が進められていること

			から、B評価とした。
17	パークマネジメント計画の策定と実施	B	目標達成に向けて若干の遅れが認められるが、公園施設長寿命化計画を策定し、計画期間内にパークマネジメント計画の策定が見込まれることから、B評価とした。
18	災害発生時の生活に必要な食料等の流通備蓄の導入	B	食料等の流通備蓄の協定締結は進んでいるものの、平成28年度の達成目標である数量を定めた協定締結は、若干の遅れが認められることから、B評価とした。
19	国民健康保険事業特別会計の健全化	B	制度改正に係る国・県の動向によるやむを得ない事情により、目標達成に向けて遅れが認められるが、国民健康保険事業特別会計の健全化に向けた平成28年度保険税率の改正手続きを行ったことから、B評価とした。
24	有料広告掲載業務への民間活力の導入の拡大	B	有料広告掲載業務委託により広告掲載業務に要する時間については年度目標値を上回ったものの、広告収入額については年度目標値を下回ったことから、B評価とした。
27	公立保育所の民営化	C	子ども・子育て支援新制度や多様化する保育ニーズ、少子化の進行などによるやむを得ない事情により、平成28年度の目標達成は困難と思われることから、C評価とした。
34	情報システム最適化の推進	B	情報システム最適化に向けたシステム調達・構築作業を進めたものの、一部のシステム調達が不調となり、平成28年度の目標達成に向けて若干の遅れが認められることから、B評価とした。
38	市単独事業の扶助費等の見直し	B	扶助費等の見直しに向けた検討を進めたものの、一部事業の方向性を決定できず、平成28年度の目標達成に向けて若干の遅れが認められることから、B評価とした。
45	戦略PRの展開	C	本市の総合魅力度の向上に向けたシティプロモーションの取組を実施したものの、民間調査の魅力度の順位が対前年度比で低下し、平成28年度の目標達成は困難と思われることから、C評価とした。

エ 【参考】評価対象外とする平成26年度までに完了した取組項目

No.	取組項目
13	市役所周辺駐車場の民間業者への貸付
25	広報紙編集業務への民間活力の導入の拡大
36	業務継続計画（地震編）の策定
41	産業用地の創出（環境経済局分）

2 取組効果額（対前年度比）

（単位：千円）

平成27年度の取組効果額	229,722
【参考】平成26年度の取組効果額	192,850
【参考】平成25年度の取組効果額	1,163,804
平成25年度から平成27年度までの合計	1,586,376

(1) 増収効果額（対前年度比）が生じた取組項目

（単位：千円）

No.	取組項目	効果額
11	資金管理の一元化	10,342
14	低未利用資産の活用	20,540
41	産業用地の創出（都市建設局分）	49,000
	計	79,882

(2) 削減効果額（対前年度比）が生じた取組項目

（単位：千円）

No.	取組項目	効果額
7	時間外勤務時間縮減プロジェクト	94,054
29	小学校給食調理業務の民間委託	11,200
39	生活保護受給者の就労による自立促進	44,586
	計	149,840

効果額は、取組によって増収となった額や事務改善等により削減された額を基に算出しています。

3 相模原市経営評価委員会

(1) 審議の経過

同委員会では、実行計画を着実に推進することを目的に、取組が遅れている11項目（局評価でB・C評価となった項目）を中心に、2回にわたり審議し、平成27年度取組結果評価を行いました。

(2) 建議

平成28年9月1日に同委員会から市長に対し、実行計画の平成27年度取組結果評価に関して、建議がありました。

問い合わせ先 経営監理課 042-769-9240
